

日刊 動労千葉

82.10.26 No. 1179

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
鉄電二九三五六(公衆電話) 227207



「動労本部、革マルのストに役策動粉碎し、怒りのゼネストに決起しよう！」(10.21 集会代々木公園)

総評主催による国際反戦デー10・21闘争が、10月21日全国各地域においてそれぞれ開催された。日帝の軍事大国化・憲法改悪攻撃、教育の国家統制、「人勸・仲裁凍結攻撃がますます激化する情勢下、わが動労千葉は18時からの中央集会(東京代々木公園)に200名の動員決起をかちとり、その最先頭を担いきって闘いぬいた。同時に千葉における県労連主催による10.21千葉集会にも100名の動員をもつて、文字通り反戦・反核・三里塚闘争と反合戦場の決起を結合し、戦争への道を絶対に許さない闘いとてがっちりと中軸を担って闘いぬいた。

中央集会(代々木公園)に200の隊列で決起

「ゼッケン・横断幕鮮明」アメリカからの軍備強化要請という形をも積極的に利用しつつ、いまだかつてない質・量両面にわたる独自の大軍拡路線になりふりかまわず突進し、今や憲法自体をも改悪してしまつ具体的準備に入っている。支配者階級は「臨調・行改」攻撃で一切の犠牲を労働者に押しつけ労働運動を解体し御用化する攻撃を激化する一方で、軍事費のみは無制限に突出させているのだ。こうした反動攻撃の頂点に、三里塚軍事空港の二期着工攻撃が激化しているのである。

「人勸・仲裁凍結打破・怒りのゼネストへ」

政府・自民党は「人勸凍結」と「国鉄再建関係閣僚会議を設置し「国鉄非常事態宣言」を発して国鉄労働者の一切の権利を剝奪し、今また賃金さえ(仲裁凍結)抑えこもつとしている。「人勸凍結から「仲裁凍結」を狙い、83春門をも叩き壊してしまつ攻撃を開始しているのだ。われわれは、こうした攻撃に階級的怒りの一切をとききはなち、怒りのゼネストをもってぶち破るこの闘いではなにか労働者の怒りは極限に達している。10.21集会は秋季年末闘争への突破口を示した。

千葉集会(都立公園)に100名で決起

中央集会と並行して開催された千葉集集会は18時より都立公園にて会場を埋め尽くす県下労働者の結集をもつて勝ちとられ、県労連井原議長の挨拶、参院予定候補「系久八重子氏の決意表明等のうち、駅前までのデモを賞賛した。動労千葉は、蘇我木更津・館山勝浦・佐倉・成甲鉄支那100名が闘った。

勝利闘争ジェット三里塚 / 砕粉革行調臨

10.21闘争に300名で決起

秋季年末闘争総決起 国際反戦デー

今日ほど、反戦闘争のもつ重要な意義についていま一度考えていかねければならぬ。時々はない。世界の情勢はまさしく戦争と反動にあかっている。イラン・イラク戦争が現実のものとなっている。イラン・イラク戦争が続き、イギリス帝国主義のマルビナス(Falklands) 侵略戦争。そしてアメリカ帝国主義の全面的な援助をうけたイスラエルによるレバノン侵攻と悪逆非道のパレスチナ難民無差別大量虐殺を絶対に許すわけにはいかない。レーガンは内外の泥沼的危機を「強大国アメリカ」に求め、すさまじい軍拡路線と戦争挑発を進め、経済の破綻・大量の失業者をかかえ、その乗り切りを核軍拡路線に突

よく砕粉攻撃組織破壊で団結な強固な家族・組合員